

日本が誇る新幹線の清掃の仕事

いつもきれいな新幹線。その清掃の仕方は、世界から注目されるほどです。新幹線の清掃について学びましょう。



- 1 いつもきれいな新幹線……………2
- 2 スピードが勝負の清掃……………4
- 3 魔法のホウキ……………6
- 4 スタッフの心配り……………7

1. いつもきれいな新幹線

問題

1

日本の新幹線の中がきれいなのはどのような理由でしょう。
考えられる理由を口に書きましょう。



をしているため。



新幹線は、終点の駅に到着すると、折り返して次の目的地に向かうので、短い時間に車内をピカピカに清掃しなければなりません。



問題

2

新幹線を清掃する人たちがいます。
この人たちが行うことが書かれているものを赤でぬりましょう。

トイレをきれいにする

新幹線の中のゴミをすてる

いすの向きを直す

窓をふく

すべてのテーブルをふく

困っている人を案内する

降りるお客様に一礼する

背もたれカバーを交換する

清掃チームの人たちは、トイレの掃除をはじめ、車両を徹底的にきれいにします。新幹線がホームに入ってくるときには一礼し、新幹線に乗るお客様にも「お待たせしました」などと声をかけたりします。ホーム上で困っている人を案内することもあります。



2. スピードが勝負の清掃

問題

3

清掃をする人たちはスピードが大事です。
□に言葉を書きましょう。

到着した新幹線は折り返しで始発列車として運転します。

新幹線の折り返しの駅で停車時間を**14分**とした場合、
お客様が降りるのに**2分**、
乗るのに**2分**かかるとします。

清掃に使うことのできる時間は何分間ですか。

分間

わずか**10分**で、清掃を完成させて
しまいます。

荷物棚を鏡で見えています。何を
していると思いますか？



問題
4

車内清掃の内容です。
行うものの（ ）に○を書きましょう。

- () 車内のゴミを集める。
- () ゴミ箱のゴミを集める。
- () 窓枠をきれいにする。
- () ブラインドを元に戻す。
- () テーブルを拭く。
- () すべての枕カバーを取り換える。
- () 喫煙ルームの灰皿を掃除する。



次のことを約10分間で行っています。

- ◆車内のゴミ、ゴミ箱のゴミを集める。
- ◆窓枠をきれいにしたり、ブラインドを元に戻したりする。
- ◆テーブルを拭く。
- ◆すべての枕カバーを取り換える。
- ◆喫煙ルームの灰皿を掃除する。

この他に、トイレや洗面所等もきれいにしています。

3. 魔法のホウキ

問題 5

座席の掃除につかうホウキにはある特別な装置が付いています。

それはどんな装置でしょうか。

あてはまる（ ）に○を書きましょう。

- () 静電気を使って髪の毛をとる
- () ぬれている所を見つける
- () 消臭剤を噴射する



◆ぬれている所を見つける

このホウキは、ほこりを払うだけでなく、ぬれている所を見つけることが出来る魔法のホウキです。内部に付いているセンサーが座席のぬれを感知するとブザーが鳴り、掃除スタッフにお知らせしてくれます。

この魔法のホウキは、実際に清掃しているスタッフの意見をもとに考案・開発されました。

これまでは手で触って確認していましたが、この魔法のホウキができたことによって、作業効率が大幅に向上したのです。

4. スタッフの心配り

問題

6

スタッフが礼をしています。
何に対して礼をしているのでしょうか。
あてはまる（ ）に○を書きましょう。

- () 新幹線から降りたお客様
- () 新幹線に乗るお客様
- () 新幹線



清掃スタッフが礼をしています。

この礼は、「お客様への感謝の気持ち」「長旅の疲れをいたわる気持ち」などがこもっています。

清掃スタッフはプロとしての意識を持ち、お客様の安全に気を配りながら、笑顔で礼をしています。

問題 7

清掃スタッフは、どのような姿勢で新幹線の到着を待っていますか。また、それはどのような理由だと思いませんか。



どのような姿勢

どのような理由

清掃スタッフは、車内をきれいにするだけではなく、
「おもてなし」の心と
「楽しい旅の思い出づくり」
 を意識して仕事をしています。

コラム

【外国人からの拍手】

ホームから熱心に作業を見ている海外からのお客様がいらっしゃいました。

作業終了後、整列、退場の一礼をすると、ホームで待っていた30人くらいのお客様全員から、大きな拍手と歓声をいただきました。



— 日本が誇る新幹線の清掃の仕事 —
授業の感想をまとめよう。

アンケート

このテキストを使ってみてどうでしたか。あてはまるところに○をつけてください。

() よくわかった () 少しわかった () むずかしかった

学校住所：

学校名：

学年：

監修：向山洋一（TOSS 代表）

構成：谷和樹（玉川大学教職大学院教授）

本テキスト担当：片山育男（北海道旭川市立東光小学校）

協力：JR東海